

がんばれ！ ニッポン！

みなさまと デジタルドルフィンズをつなぐ 手づくり情報誌



ありがとう新聞 Vol.192

2023年
1月号

月1回
お届けする
ラブレター♪



IT&教育事業部と、
デジタルドルフィンズ
応援団長のよしこちゃん
合作の新聞！

憧れの

新年

あけましておめでとうございます

新年のご挨拶はこちらをご覧ください
<http://hiraoka.keikai.topblog.jp/>



ホノルルマラソン 完走

2022年12月11日。
渡航制限が緩和され開催されたホノルルマラソンに11回目のチャレンジ！
おかげさまで無事5時間32分32秒でフィニッシュ出来ました。
最初から最後まで歩かず、ごぼう抜きランさせて頂きました。全てに感謝！

[←詳しくはこちらをクリック♪](#)

古芝保治会長の徹底3S活動の師匠・大山繁喜先生が推奨する18の守るべきこと 3S活動における「18ヶ条の御誓文」前編

新しい年を迎え、ますます愛と希望に燃えてお過ごしのことと存じます。今年もみなさまの経営革新のお役に立てる3S活動の情報をお伝えして参ります。引き続きどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

3S活動を行うにあたり、基本的且つ具体的な18のスタンダードについて、今月と来月号で紹介させて頂きます！（第136回 四国3Sネットワークでの、[有限会社 e-team](#) 仲井京子さまの講義資料に基づいて紙面構成しています）

その2 床に直置きしない



モノを直置きすると移動の手間、清掃の手間、特に商品を直置きすると汚れがついたり破損する恐れがあります。直置きを止めるには、置いているモノの下部をカスター化します。カスターによって移動やレイアウト変更が簡単に出来、清掃がしやすくなって衛生的です。



その3 タテカケをししない



危険です

どうしてもタテカゲが必要な場合は、強度的に問題のない、**倒れ止め**のチェーンを施します。

その1 白線は踏まない



なぜ白線は踏んではいけないのか？

工場の白線は「安全な職場」への願いを込めたシンボルです。通路の白線が踏まれることは、白線を引いてくれた人の心を、土足で平気で踏みしめることに繋がります。また足元に注意が注がれていない**安全意識の欠如の現れ**で、事故や不適合を引き起こす「御知らせ」ともいえる前兆現象です。そして、何も意識しないで白線を踏む人と、一歩一歩を意図して白線を踏まずに歩く人とは、その小さい一歩の意識差が人生に於いて、**決定的な大差となって現れてきます**。白線が引かれた「安全な職場」では常に、感謝力や注意力が試され、人間力を引き上げるいわば「人生道場」でもあります。

その4 棚の天板の上にモノを置かない

落下物による事故・怪我を未然に防ぎます。天板の上のモノの取り出しは、動作の不安定性により転倒など、労災事故の要因になります。収納部分に入りきらないモノは、思い切って整理しましょう！**物理的にモノが置けないように棚の天板を外すという方法もあります**。



大阪駅のコインロッカ
1.物理的にモノが置
けないように傾斜が
つけられています。

その5 ガラス窓に貼り付けしない その6 棚で窓を塞がない



窓の主たる機能は、**通風(換気)と採光**です。窓に貼り紙があったり、窓の前にモノが置かれているとその機能が果たせません。快適な職場づくりのためにも出来る限り窓の周辺にモノを置くのはやめましょう。

その8 床に電線を這わさない



見た目が悪い上に、**コンセントに埃がつき、火災の原因になります**。なるべく見えにくい場所にスッキリ収納しましょう。(左写真:赤丸箇所には穴が空いていて、そこからコードが伸び縮みます)

その9 デスクマットを廃止する

デスクマットの下を拭く(清掃)することが無く不衛生。**机の上は作業場でありモノを置く場所ではありません**。机の上は何も置かず、滑走路状態としてスッキリさせておきましょう！



★展示会出展のお知らせ★

【大阪】[Japan IT Week 関西](#)

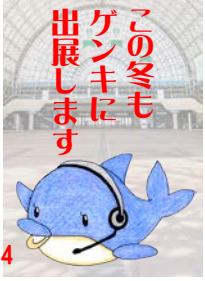
2023年1月18日(水)~20日(金)

[インテックス大阪](#)にて開催 小間：K10-9

【横浜】[テクニカルショウヨコハマ2023](#)

2023年2月1日(水)~3日(金)

[パシフィコ横浜 展示ホール](#)にて開催 小間：B34



発行責任者：枚岡合金工具株式会社

教育事業部 古芝 保治

<http://www.digitaldolphins.jp>

編集者：よしこちゃんの紹介(ブログ)

<http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/43837>



どん
ぶん
アク
セス
して
ネー
ッ！

